

平成 29 年 7 月 27 日

正会員、名誉会員各位

公益社団法人 日本騒音制御工学会  
会長 井上保雄

## 国際貢献および国際的活動に対する支援について

### －支援対象等の改正－（通知）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から当工学会へのご支援、ご協力賜り感謝いたします。

さて、当工学会では、一般財団法人建設工学研究会からの寄付金を基金として、平成 27 年 3 月より、工学会員の国際規格会議等への参加における旅費に対する支援を開始しておりますが、このたび、この支援制度をより活用しやすくするために、支援対象等を改正することに致しました。改正内容は以下のとおりです。

#### 支援対象

1. 下記のいずれかの条件の満たす出張について、旅費支援を希望する。
  - ・国内外で開催される音響関係の国際規格（ISO、IEC 等）の会議に参加するための出張
  - ・国内外で開催される音響関係の国際学会に委員等として参加するための出張
  - ・音響関係の国際規格（ISO、IEC 等）の会議および国際学会の国内開催準備等のための出張
2. 所属する企業等から旅費の支援が行われない（不支援の証明書類は無くても良い）。

#### ※参考（改正前の支援対象）

1. 海外で開催される ISO、IEC 等の規格委員会に参加における旅費支援を希望する。
2. 所属する企業等から旅費の支援が行われない。

上記の二項目に当てはまり、支援を希望される方は学会事務局までお問い合わせください。審査の上、先着順で支援を行います（手続きの流れは別紙のとおり）。また、1 回あたりの支援額の上限を、海外出張の場合に¥250,000、国内出張の場合に¥100,000 とさせていただきます。運用方法については今後も検討を続ける方針です。

公益社団法人日本騒音制御工学会

電話：03-5213-9797

e-mail:office@ince-j.or.jp（事務局）

別紙

## 旅費支援手続きの流れ

### 【出張前】

1. 申請者→工学会事務局  
旅費支援申込書の提出（電子メールまたはFAX）
2. 工学会事務局  
申込書受理、旅費支援の可否の審査
3. 工学会事務局→申請者  
旅費支援の可否の連絡（電子メール、申請日から概ね一週間以内）

### 【出張後】

4. 申請者→工学会事務局  
領収書の提出（宿泊費と交通費）、振込先の連絡
5. 工学会事務局→申請者  
申請者の口座へ旅費を振り込み